

<大阪営業所レポート>

変革の時代に求められる弱電システムを 店舗個別のニーズに合わせて提案していく

(株)アイシン

レジャー・ラブホテルの弱電設備メーカー(株)アイシン。同社の製品・システムは、ハード・ソフトともに自社開発・製造を基本にすることで、ホテルのニーズを捉えた機能・使い勝手・信頼性を実現しているのが特徴だ。本稿では、2014年開設の大阪営業所を訪問、幡垣辰治所長に現在の取組みを伺った。

■現在の市場環境に応える各種製品

——現在、ホテルから注目されている製品とは。

幡垣 まず、「SOLEIL Portable (ソレイユ・ポータブル)」。タブレット端末で、フロント以外の場所でもフロントの操作ができる、業界初のシステムです。人手不足や人員削減が進む現在、フロント担当者がメイク作業で客室に入ることも少なくありませんが、他の客室の施錠/解錠なども、フロントまで戻らずにその場でできます。複数店舗を管理している支配人が不在店舗の状況を把握することも可能。運営の効率化や従業員の負担軽減に有効なシステムとして好評です。

また、VODの「MEVIUS (メビウス)」も好評。昨年のソフトのバージョンアップで、画面の背景デザインをホテル側で簡単に変更できるようになり、季節やキャンペーンに合わせた背景画像を使用するなどタイムリーな演出もできるようになっています。さらに、コンピューターとの連動で、リネンモニターやポイントシステムなどの顧客管理機能を組み込むことも可能。Wi-Fi機能も付帯しており、お客様のWi-Fi使用はもちろん、VODからのオーダーリングをスタッフがスマホで受けるこ



タブレット端末でどこでもフロント業務ができる「SOLEIL Portable」



大阪営業所所長
幡垣辰治氏



VOD「MEVIUS」はリネンモニターや顧客管理機能を組み込むことも可能



大阪営業所のショールームスペース

ともできます。お客様に向けた映像エンターテイメント機能だけではなく、これらの運営効率化の機能に対して高い評価をいただいております。

また、デジタル OFDM 変調器で各客室に配信する通信カラオケの集中管理「Karaoke Request System」も、TVリモコンで操作でき、ローコストで導入できることなどから注目されています。

——現在のニーズを捉えた機能を備えているといえますね。

幡垣 当社の製品は、ハード・ソフトともに自社開発。配線工事も自社対応です。そういった取組み方から、現在、求められる機能や使い勝手を実現することが最大の特徴といえます。

現在のレジャー・ラブホテルは大きな変革期にあるといえます。市場環境

も、お客様の利用動向も大きく変化。このような時代に求められる弱電システムとは何か。メーカーには、急速に進化するIT関連の技術力はもちろん、変化する市場環境を捉える対応力、そしてホテル個別にそれぞれのニーズに最適なシステムを提案することも求められると考えています。

営業所内にはショールームスペースを設けております。ぜひ、足を運んでいただき、実際に見て触れて操作して、自社店舗ではどのようなシステムが最も費用対効果が高く有効活用できるのか、検討していただきたいと思います。

【問合せ】

(株)アイシン 大阪営業所
大阪府堺市中区深井水池町 3080
ダイソーユニット堺 A
TEL.072-275-7426
FAX.072-275-7427
http://www.aishin.biz